



2023年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 スター精密株式会社
 コード番号 7718 URL <https://www.star-m.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 衛
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 佐藤 誠悟
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 054-263-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	60,768	1.4	9,658	4.0	10,075	9.3	7,065	7.5
2022年12月期第3四半期	61,657	35.1	9,286	72.2	9,219	66.4	6,572	53.4

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 11,937百万円 (10.2%) 2022年12月期第3四半期 13,291百万円 (115.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	188.55	187.94
2022年12月期第3四半期	172.56	171.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	98,049	81,504	82.7
2022年12月期	99,538	73,088	73.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 81,115百万円 2022年12月期 72,628百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		30.00		40.00	70.00
2023年12月期		30.00			
2023年12月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年12月期期末配当金の内訳 普通配当30円00銭 特別配当10円00銭

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,000	9.6	11,000	21.0	11,400	19.7	8,400	18.4	224.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 7'2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期3Q	41,921,434 株	2022年12月期	42,465,134 株
期末自己株式数	2023年12月期3Q	4,682,234 株	2022年12月期	4,809,548 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期3Q	37,469,748 株	2022年12月期3Q	38,088,667 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2'1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、資源価格の高騰や長期化するインフレの進行に一服感がみられるなか、全般に景気は緩やかな回復傾向にありましたが、米国や欧州の金利上昇の長期化などによる景気後退の懸念の高まりや、中国における市況の悪化および投資の減速、為替相場の変動などにより、依然として先行きが不透明な経済情勢が続きました。

当社グループの主要関連市場におきましては、小型プリンターの需要については全般に低調となりました。また、主力の工作機械の需要はこれまで好調に推移していた海外市場は勢いがなく低調となり、国内市場の需要も回復が進みませんでした。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間の売上高は、全体に為替の円安による影響を受けたものの、主に工作機械の売上が減少に転じたことから607億6千8百万円(前年同期比1.4%減)となりました。利益につきましては、営業利益は96億5千8百万円(同4.0%増)、経常利益は100億7千5百万円(同9.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は70億6千5百万円(同7.5%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第2四半期連結会計期間より株式会社スマート・ソリューション・テクノロジー(以下「SST社」という)を新規連結し「特機事業」に含めております。

(特機事業)

小型プリンターでは、これまで好調に推移していたmPOS向け需要が低調となったものの、為替の円安の影響を受けたことなどから、売上は増加しました。地域別の売上につきましては、米国市場や欧州市場は主に為替の円安の影響などから売上は増加しました。一方、国内市場は市況が低調に推移するものの、SST社の新規連結により売上は大幅に増加しました。

以上の結果、当事業の売上高は128億4千7百万円(前年同期比7.8%増)と増収となり、営業利益は21億7千5百万円(同1.8%増)と前年同期並みとなりました。

(工作機械事業)

CNC自動旋盤では、全般に為替の円安の影響を受けるなか、年初より欧米市場を中心に前期からの受注残の消化を進めていたものの、主に中国市場の回復の遅れなどにより売上は減少しました。地域別の売上につきましては、米国市場では医療関連は堅調に推移したものの、全般に売上は減少しました。また、欧州市場では自動車関連を中心に売上は大幅に増加しました。一方、アジア市場では中国において前期後半から続く設備投資への慎重な動きなどから自動車関連を中心に低調に推移し、売上は大幅に減少しました。また、国内市場では依然として自動車関連が振るわないことなどから売上は大幅に減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は479億2千1百万円(前年同期比3.7%減)と減少し、営業利益は89億3千6百万円(同3.8%増)と増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、棚卸資産が増加したものの、現金及び預金や売上債権が減少したことなどにより、前期末に比べ14億8千8百万円減少の980億4千9百万円となりました。負債は、仕入債務や未払法人税等が減少したことなどにより、前期末に比べ99億5百万円減少の165億4千4百万円となりました。純資産は、利益剰余金や為替換算調整勘定の増加などにより、前期末に比べ84億1千6百万円増加の815億4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年8月9日発表の業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,069,164	28,574,874
受取手形及び売掛金	22,749,935	20,739,299
有価証券	34,278	—
商品及び製品	14,361,778	17,930,635
仕掛品	6,578,912	4,494,067
原材料及び貯蔵品	4,146,484	3,794,439
その他	2,264,776	2,375,200
貸倒引当金	△132,608	△173,532
流動資産合計	80,072,720	77,734,984
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,384,989	7,453,752
機械装置及び運搬具(純額)	3,332,228	3,521,025
工具、器具及び備品(純額)	1,350,231	1,355,952
土地	2,008,241	2,475,093
リース資産(純額)	61,195	58,925
建設仮勘定	215,439	149,050
その他(純額)	1,344,130	1,376,430
有形固定資産合計	15,696,456	16,390,230
無形固定資産		
その他	445,331	765,007
無形固定資産合計	445,331	765,007
投資その他の資産		
投資有価証券	1,131,830	677,857
繰延税金資産	425,428	515,966
退職給付に係る資産	1,299,938	1,458,502
その他	466,926	507,264
投資その他の資産合計	3,324,123	3,159,590
固定資産合計	19,465,910	20,314,829
資産合計	99,538,631	98,049,814

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,369,767	4,943,629
電子記録債務	4,618,781	532,127
1年内返済予定の長期借入金	—	34,644
リース債務	26,484	31,440
未払法人税等	2,417,312	718,018
契約負債	965,914	424,258
賞与引当金	1,550,218	938,943
役員賞与引当金	—	34,000
その他	7,155,653	6,931,634
流動負債合計	25,104,131	14,588,696
固定負債		
長期借入金	—	13,316
リース債務	41,207	33,912
退職給付に係る負債	100,988	111,776
その他	1,204,176	1,797,250
固定負債合計	1,346,371	1,956,255
負債合計	26,450,503	16,544,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,721,939	12,721,939
資本剰余金	11,710,490	10,950,412
利益剰余金	49,849,455	54,290,902
自己株式	△6,608,499	△6,659,022
株主資本合計	67,673,385	71,304,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,591	184,851
為替換算調整勘定	3,366,425	8,394,203
退職給付に係る調整累計額	1,481,466	1,232,653
その他の包括利益累計額合計	4,955,484	9,811,708
新株予約権	351,712	270,639
非支配株主持分	107,545	118,282
純資産合計	73,088,128	81,504,862
負債純資産合計	99,538,631	98,049,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	61,657,968	60,768,352
売上原価	38,473,235	35,970,683
売上総利益	23,184,732	24,797,668
販売費及び一般管理費	13,897,848	15,138,816
営業利益	9,286,883	9,658,852
営業外収益		
受取利息	116,431	242,267
為替差益	—	16,380
受取賃貸料	31,123	31,582
雑収入	92,059	157,926
営業外収益合計	239,614	448,156
営業外費用		
支払利息	24,232	22,724
為替差損	243,711	—
雑損失	39,075	8,999
営業外費用合計	307,019	31,724
経常利益	9,219,478	10,075,284
特別利益		
固定資産売却益	26,507	11,487
退職給付制度改定益	—	203,002
特別利益合計	26,507	214,489
特別損失		
固定資産処分損	16,474	36,480
特別損失合計	16,474	36,480
税金等調整前四半期純利益	9,229,511	10,253,293
法人税、住民税及び事業税	2,409,521	2,702,119
法人税等調整額	190,495	483,702
法人税等合計	2,600,017	3,185,822
四半期純利益	6,629,494	7,067,471
非支配株主に帰属する四半期純利益	56,827	2,372
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,572,666	7,065,099

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	6,629,494	7,067,471
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,468	77,259
為替換算調整勘定	6,589,730	5,041,149
退職給付に係る調整額	△3,397	△248,813
持分法適用会社に対する持分相当額	48,721	837
その他の包括利益合計	6,661,522	4,870,432
四半期包括利益	13,291,016	11,937,904
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,189,002	11,921,323
非支配株主に係る四半期包括利益	102,014	16,580

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式543,700株の取得を行い、2023年8月4日付で消却いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が773,141千円減少、自己株式が226,732千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が10,950,412千円、自己株式が6,659,022千円となっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。